

2019年度 事業報告書

学校法人 白頭学院
建国高等学校・中学校・小学校
認定こども園 建国幼稚園

1. 本校の教育方針

- 1) 私立学校の自主性と民族学校の特殊性を十分に考慮し、知・徳・体の円満な発達を期する。
- 2) 民族の矜持と国際社会に対応することのできる幅広い能力を持ち、将来民族社会に貢献する有能な人材を育成する。

2. 本校の教育目標

- 1) 在日韓国人としての自覚と矜持を涵養する。
- 2) 国際社会へ主体的に適応することのできる能力を育てる。
- 3) 自主的な生活実践を通して社会に奉仕する人間を育成する。
- 4) 個性を伸ばし創造性を育てる。

3. 学校沿革

- | | |
|-------|---|
| 1946年 | 建国高等学校、建国高等女学校 創立 |
| 1947年 | 建国中学校に改称 |
| 1948年 | 建国高等学校設立 |
| 1949年 | 建国小学校設立
文部省より財団法人白頭学院 認可
学校教育法第1条に依る学校として認可される。 |
| 1951年 | 財団法人から学校法人へ組織変更する。 |
| 1985年 | 日本私立学校連合会 加盟 |
| 1986年 | 創立40周年 記念式典挙行 |
| 1996年 | 創立50周年 記念式典挙行 |
| 1997年 | 幼稚園 学校法人の認可を受け、日本学校教育法第1条に依る法的資格を得る |
| 2006年 | 創立60周年 記念式典挙行 |
| 2013年 | 新校舎建設開始 |
| 2015年 | 新校舎竣工
幼稚園 新制度（施設給付型幼稚園）に移行 |
| 2016年 | 創立70周年 記念式典挙行 |
| 2019年 | 幼稚園が認定こども園に移行認可を受ける |

4. 在校生、卒業生

単位：人

	在校生	卒業生累計
幼稚園	4 0	6 1 8
小学校	1 5 2	2 2 0 0
中学校	9 4	4 1 2 0
高等学校	1 7 4	4 8 7 6
合計	4 6 0	1 1 8 1 4

5. 教員数

	人数
校長	1
教頭	3
教師（男）	1 8
教師（女）	2 5
講師（男）	5
講師（女）	1 1
合計	6 3

6. 施設・設備の増築改築などについて

新校舎竣工（15年度）

体育館空調設備（冷暖房）完工（17年度）

7. 教務関係について

幼稚園 未就園児幼稚園行事参加

小学校 人権月間の設定に依る人権意識の向上

中学 土曜学校

高校 予備校との提携による進学指導の強化

8. 財務の概要

1) 2019年度(2019年4月1日～2020年3月31日)決算の概要

資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表、財産目録、監査報告書は別途記載

2) 資金収支

生徒数が若干増加し、学生生徒等納付金は3.7百万円増、補助金収入は1.6百万円増となった。寄付金収入が前年度比6百万円減少したが、雑収入その他収入の増加により、収入合計は前年度比2.6百万円増加した。

人件費支出は28.7百万円増(内定年退職等退職金増加12百万円含む)、教育研究費支出13.9百万円増、管理経費13.6百万円であったが、施設設備関係支出14.9百万円減、その他勘定の収支差を含め資金収支差は1.9.5百万円減となった。

3) 事業活動収支

事業活動収入は教育活動収入が60.5百万円(前年比2.9百万円増)となったが教育活動支出は67.8百万円(前年比5.1百万円増)となり。経常収支差額は72.9百万円減となった。特別収支差額の0.2百万円増を加えて、基本金組入前当年度収支差額は△73.1百万円となった。

4) 貸借対照表

資産の部合計2,593百万円(前年度比8.4百万円減)負債の部8.2百万円(前年度比1.1百万円減)基本金の部合計3,179百万円(前年度比9百万円増)となり、純資産合計2,512百万円(前年度比7.3百万円減)となった。

総評

生徒数は若干増加し、教育内容の充実をはかり、学校の魅力をたかめることで再度生徒数が伸長傾向に転換しつつあると考える。教育内容を充実させるために教職員の採用増と処遇改善を前倒しで進めたため、経常費支出が増加したものの、それによって学校の魅力を高め、生徒募集の成果造に結実させて、安定的財務構造の構築を図る計画である。

なお 幼稚園(施設給付型幼稚園)が認定こども園に移行し、新しく保育園児も対象となり今後の伸びが期待できる。